



～ 第59号発刊によせて～



会長
塚越 宏一

ひまわりの会「第59号会報」をお届けいたします。

会員の皆さま並びに平素ご親交を賜っている皆さま方に感謝申し上げますと共に各位のますますのご健勝をお慶び申し上げます。

思うに2019年は大きな出来事がありました。ひとつは、患者会の流れが自然と変わってきたことです。がん征圧への身近にできる啓発活動の積極的参加、がんを知り病と闘い、一時は共存をしながら、今は健康の恵みを会員全体でかみしめ味わえる自分たちです。そんな姿を周囲のサバイバー、ご家族に感じ取っていただける集いへの変貌です。

もうひとつは、私たち多くの県民が全国の中でも最も積極的に取り組んでいる「がん征圧チャリティーイベント」リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019ぐんまの開催が、台風19号の影響で急遽中止になりました。2019年度当初から毎月その準備会議（実行委員会）が開催され、私も実行委員のひとりとして参加しておりました。数千人の方々が待ち望んでいた一大イベントでした。

今回は開催は叶いませんでしたが、ご尽力いただいたサバイバーの皆さん、県内医療機関の先生方、職員の方々、県内多くの企業、大学、患者団体、農業団体、食料品関係店等々に感謝申し上げます。また、事務局を担当していただいている（公財）群馬県健康づくり財団の皆さまの一方ならぬご協力がこのイベントとがん征圧活動に大きな力を与えてくださっていることに改めて頭が下がる気持ちでいっぱいです。気持ちを切り替えて、皆さんと2020年の開催に向かってスタートしましょう。

会の行事では、11月6日～7日に秋季親睦旅行に行ってきました。全国一の露天風呂「宝川温泉と紅葉」「谷川岳天神平ロープウェイ」、大きないくつもの露天風呂に浸かりゆったりと天空を眺めながら、ひらひらと紅葉の葉が湯気にあたり自分の身体にまとわりつく趣は格別でした。20年位前に当時東武鉄道（株）の下請けで土合駅から天神入口まで次から次へと降り積もる雪の除雪作業を大型除雪機で夜を徹した請負作業を思い出しました。天神のロープウェイは晴天と紅葉の真っ只中の素晴らしい景観をじっくり堪能させてくれました。今は静かな谷川岳も一の倉沢はじめ山々が、冬季には魔の山に変貌するとはとても考えられませんでした。



さて、2020 年の「ひまわりの会」の基本テーマは病と闘いぬいて 5 年、10 年、15 年経過し、現在は健康感を取り戻し、日々がん撲滅活動に努力している自分たちを褒めながら多くのサバイバーの方のお役に立てるよう目標設定をし、60 代～70 代～80 代～90 代～100 歳～とその時々幸せを感じ取っていきましょう！

私たちの日々の喜びを、現に病に苦しんでおられる方々の希望につなげることが出来たら素晴らしい事と思います。

さいごに、新型コロナウイルスの感染が広まっており、未だ収束の兆しが見えない状況が続いております。皆様も十分にご注意していただきますようお願いいたします。

2019 年 3 月

2019 年度活動報告

役員会・総会

2019 年 5 月 16 日に 2019 年度役員会を、6 月 25 日には総会を開催しました。役員会については、健康づくり財団近くの、龍遊亭で会食をしながらなごやかな雰囲気です。2019 年度の予算や活動計画について検討しました。総会では、ひまわりの会は、昭和 55 年に、「ひとりで悩まず、お互い励ましあっていこう」という精神で始まったのが原点。時代の流れとともに、患者会の形や活動もさまざま変化して来ている。ひまわりの会も会員数の減少や高齢化など今後の活動について、考えていく時期ではあるが、原点である、お互いをサポートし和やかに集まれる会を存続できるよう考えていこうと意思がまとまりました。



役員会の様子（龍遊亭にて）



総会（健康づくり財団にて）

～がん征圧共同キャンペーンに参加して～

矢島 好子

2019年9月22日（日）桐生競艇場において、がん連協主催の「がん征圧共同キャンペーン」が行われ、他の患者会の皆さんと、ティッシュを配りながら、がん検診受診の啓発活動に参加させていただきました。

当日、会場では がんサバイバーである山田邦子さんの講演があったり、プロレスのイベントや子供が楽しめる遊びなどもあり、半日楽しんで過ごさせていただきました。ありがとうございました。

毎月の定例会には、なかなか参加できませんが、会員の皆さんにお会いするのを楽しみにしています。また、健康づくり財団の方々には、大変お世話になります。



あけぼの群馬の皆さんと（写真右が矢島さん）

（追伸）

乳がん手術から13年になり年1回の病院での定期検査をしています。不安も胸の片隅にあります、頑張って人生を歩みます。



秋季親睦旅行

2019年11月6日（水）～7日（木）に、宝川温泉 汪泉閣に1泊旅行に行ってきました。お天気もよく、天下一の大露天風呂の紅葉はや絶景でした。谷川岳ロープウェイも貸し切りのようで、景色を眺めながら楽しくお話ができました。



汪泉閣にて



令和2年 新年会



令和2年1月18日（土）群馬ロイヤルホテルで新年会を開催しました。当日は雪が降るのでは・・・と心配しましたが、幸い雪にはならず、楽しい時間を過ごしました。昨年のひまわりの会について、また今後についてなどもお話しました。



- 2019年度は、残念ながら「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 ぐんま」が台風の影響で中止となり、3月の「がん患者ミーティング 2020」は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となってしまいました。早く落ち着いた日々が戻り活動したいですね。

会員さんの近況

- ・高橋 浩司 わが家の「家庭菜園」カキナ、ブロッコリー、小松菜、ほうれん草、大根、キャベツ、人参、ネギ、白菜、玉ねぎ他「春まき」の土づくりの毎日です。今年も豊作となりますように！妻大喜び
- ・矢島 好子 令和になって初めての新年が明け、会員みなさま、財団の方々にはお世話になります。今年もよろしくお願いいたします。
- ・梶瀬 勝明 2月26日大腸内視鏡検査を行い異常なしとのこと、ほっとしております。3月19日にペットCT全身検査を予定しております。
- ・萩原 康靖 今のところ元気です。

おくやみ

一柳 一男 顧問

ひまわりの会をいつも心にかけて心配されて、役員会また茶話会に奥様とご一緒に参加してくださいました。まだまだお元気だと思っておりましたが、この度悲しいお別れとなりました。会員一同心よりご冥福をお祈りいたします。これからは、高い空の上から私たち ひまわりの会を見守ってください。（合掌）

北爪 保枝

～一緒に活動しませんか～

ひまわりの会は、がんを患った方やその家族で構成されています。同じ体験をしたもの同士で、気兼ねなく何でも話しあっています。月に一度、定例会を開催しています。ひまわりの会へのご入会、お問い合わせはお気軽に事務局にご連絡ください。

ひまわりの会事務局

（群馬県健康づくり財団内）

電話：027-269-7811